

■ 異文化交流で多面的な価値・魅力を発見。「ないもの探し」ではなく「あるもの探し」 ■
商学部「国際ジョイントPBLプログラム」eJIP in 岩手を開講
 ～メキシコ・ベトナムの学生とともに陸前高田市でフィールドワークを実施～
【日時】 8月28日(火)～9月8日(土)
【場所】 岩手県陸前高田市米崎町および小友町、陸前高田グローバルキャンパスほか

このたび関西大学商学部では、海外協定校であるモレロス州自治大学（メキシコ）および貿易大学（ベトナム）と共同で、独自の課題解決型学習プログラム「国際ジョイント PBL プログラム」を、8月28日～9月8日の約2週間にわたって、東日本大震災の被災地・岩手県陸前高田市にて開講します。

本件の
ポイント

- ・プロジェクト実践力と異文化適応能力の育成を目的とした国際共修プログラム
- ・メキシコおよびベトナムの学生が参加 → 英語によるコミュニケーション能力の習得・向上
- ・地域に参画し、課題解決と魅力発信を通して、地域活性化にも寄与

期間中は、同地にてコミュニティ開発のためのフィールドワーク（地元学）を実施します。交流人口増加を通して陸前高田市の継続的な活性化をめざす一般社団法人「マルゴト陸前高田」のコーディネートのもと、本学商学部1年次生4名・2年次生1名とモレロス州自治大学（メキシコ）の学生2名、貿易大学（ベトナム）の学生2名の計9名が、地域課題である「**大規模自然災害からの復興**」に取り組みます。

具体的には、3チームに分かれて集落に入り、五感をフルに働かせて歩き、そこに暮らす住民の方々と交流しながら集落の魅力を発見していきます。その上でその集落の課題を発見し、それをビジネスで解決するアイデアを最終日に陸前高田グローバルキャンパスを会場としてプレゼンテーションを行います。

実施3年目を迎える本プログラムでは、地域の「ないもの探し」ではなく、「**あるもの探し**」（魅力発見）の視点を重視しています。これまでに学生らは地図や動画を作成するなど、自分たちが気づいた地域の価値と魅力を伝える新たな手法を提案しながら、メキシコとベトナムの学生とともに困難を乗り越えることにより、「仲間」「居場所」「挑戦する新しい自分」に出会ってきました。

陸前高田市では、東日本大震災からの復興の担い手づくりが急務とされる一方で、若者の県外流出や高齢化などによって担い手の減少に直面しています。本プログラムにおいて、同地の魅力を発信するとともに、地域課題解決のためのアイデアを提案して地元の方々と議論することで、復興の担い手を育て魅力的な地域づくりの一助となることが期待されます。

<商学部「国際ジョイント PBL プログラム」 eJIP.jp（陸前高田市でのフィールドワーク）概要>

- 【日時】** 8月28日(火)～9月8日(土) 12日間
【場所】 岩手県陸前高田市米崎町および小友町、陸前高田グローバルキャンパスほか
【受講者数】 本学商学部1年次生4名(女性)・2年次生1名(男性)
 モレロス州自治大学(メキシコ)学生2名(男性2名)
 貿易大学(ベトナム)学生2名(男性1名・女性1名) 計9名
【科目名】 「国際ビジネス研修(陸前高田 PBL I・II)」(計4単位)
【担当教員】 関西大学商学部 長谷川 伸 准教授
【スケジュール】 別紙ご参照

以上

※ご取材を希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：浦田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-1507 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

■ 「国際ジョイントPBLプログラム」 eJIP.jp (陸前高田市でのフィールドワーク) スケジュール

- 8/28 (火) 復興状況見学
- 8/29 (水) コミュニティ・ステイ1
- 8/30 (木) コミュニティ・ステイ2
- 8/31 (金) コミュニティ・ステイ3
- 9/1 (土) 交流イベントの準備と実施
- 9/2 (日) (休業)
- 9/3 (月) コミュニティ・ウォーク1
- 9/4 (火) コミュニティ・ウォーク2
- 9/5 (水) コミュニティ・ウォーク3
- 9/6 (木) 企画立案1
- 9/7 (金) 企画立案2
- 9/8 (土) 成果発表会

◆一般社団法人マルゴト陸前高田 (現地コーディネイト)

住所：〒029-2205 岩手県陸前高田市高田町字鳴石50-10

電話：0192-22-7410 FAX：0192-22-7420

URL：http://marugoto-rikuzentakata.com

◆陸前高田グローバルキャンパス (会場提供・イベント協力)

住所：〒029-2206 岩手県陸前高田市米崎町字神田113番地10

電話：0192-47-3901 FAX：0192-53-1901

URL：http://rtgc.jp

■ 「国際ジョイントPBLプログラム」 eJIP (Joint International PBL in English : イージップ)

本プログラムは、本学商学部の「品格ある柔軟なビジネスリーダーの育成」という教育理念に基づき、課題解決のプロセスを通じて学ぶ「課題解決型学習」(PBL: Problem Based Learning)です。英語を共通言語として外国人学生と共同で現地調査(フィールドワーク)および成果発表(プレゼンテーション)を行うことで、英語力を身に付けると同時に、プロジェクト実践力と異文化適応能力を育成することを目的としています。また、現地での調査活動(オンサイト学習)だけでなく、テーマや現地に関する基礎知識および語学力の習得を目的とした事前学習(オフサイト学習)も実施し、より教育効果が高まる内容で構成されています。

(参考サイト)

◆「国際ジョイントPBLプログラム」 eJIP

http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_com/curriculum/ejip.html

◆2017年度の活動報告、作成した動画

http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_com/news/2018/03/2017pblejipjp.html

BEST PHOTOS I'VE EVER TAKEN IN JAPAN [2017]

<https://youtu.be/4DO47zx5Kjw>

VLOG 1: JAPAN - RIKUZENTAKATA (2017) - BEST MOMENTS WITH FRIENDS

<https://youtu.be/XMkjr9Ed8A4>

◆2016年度の活動報告

http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_com/campus/2017/05/ejipjp-pbl-1.html

最終成果発表会でのプレゼンテーション
(2017年度)



学生が作成した地図(2017年度)



震災遺構(被災した気仙中学校)を視察
(2016年度)

